

刊夕 日三十二月三



## 平市に合併の詰問 どう出るか其答申

好間と内郷では好間に難色  
其他に強い反対はなさ相

平市との交通經濟、文化の方  
面から見て同市に合併すること  
が合理的なものとされ輝く  
皇紀二千六百年を記念して縣  
の慈惠を受けてゐる

飯野、神谷の全村、赤井村  
の南赤井、好間村の川中子  
及び愛谷、今仁井田、内郷  
長を縣廳に招びこれが實現に  
ついて懇談されたが實現に

より上) 男鈴木武夫 同女鈴木かね

の意向を聞くべく諮問を受け  
た前記五ヶ村では答申について  
寄々協議中であつてどう出  
るかを忖度し得ないが關係地  
居住者が平市との合併を望む  
御台境、小島、御底の内郷と川  
中子、今仁井田、愛谷の好間  
では好間村に難色が多く赤井  
飯野、神谷の三ヶ村では飯野  
に若干六ヶ敷いものはあるが  
大体に於て強い反対もなさそ  
うだと見られてゐる

（上） 男鈴木武夫 同女鈴木かね

愛さん（六）と云ふ優等生が褒  
賞される、貞愛さんの日本名  
は林よし子さん、朝鮮忠清道

沙梨面生れで卒業と同時に東

京西新井の天眞女学校に入學

するところになつてゐるが半島

人の優等生は縣下に於て同女

が初めてである

石城郡勿來校から

は今二十三日舉行されたが高

二卒業生のなかに半島人林貞

（上） 男鈴木武夫 同女鈴木かね

那支語

（上） 男鈴木武夫 同女鈴木かね

# 産業方面

石垣にまさる

苺の瓦栽培

最適の品種はローベルベリー

農山村の閑作勞力不足から  
最近青果類の栽培が昂騰して  
あるが、石垣栽培にまさる苺  
の瓦栽培が千葉縣立多古農業  
學校で非常な好成績をあげて  
ゐる。

これは理想的には石垣栽培  
と同様、瓦による太陽熱の  
吸収保温性を利用したもの  
だが、石垣栽培は場所、面  
積から云つても何時でも何  
所でもつくれないのに反し  
瓦栽培は何所でも自由に閑  
地を利用して栽培すること  
が出来る。

栽培方法としては瓦に最も適  
した品種としてローベルベリー  
を六月中旬頃一番のラ  
ンナード採つて植えつけ、一  
ヶ月後に移植し、九月上旬か  
ら十月上旬の間に定植しフレ  
ーム栽培では障子の面と平行  
に床土を設け七寸平方に一本  
づき植えつける。  
施肥は普通栽培と同様であ  
るが植えつけたものにはそ  
れぐる瓦を覆くと、十二月  
下旬から開花しはじめ二月  
上旬には結實するから、開  
花後一つ毎にセロファンの  
袋をかぶせ、果實がころよ  
やうにしておくと採取の時  
に品が揃つてよい。なほ被  
ひ福羽類は過熱のため焦げ  
子を覆つておくが、鋼管及  
瓦の上に切葉を撒いてやる  
と一層効果的であり、有効

栽培ものよりはるかにすぐ  
れた品種を得ることが出来  
る(完り)

## 肉の御用命は

二二二屋

牛も豚も優良品の自慢

入院  
需

内科、小兒科

大森醫院

醫學士 大森 勇  
平市南町 電二五八番

附屬產院  
婦人科 木村病院  
新設

婦人科  
平市 新川町  
電話一六四番

大小の御宴會にホーク  
御家族の御同伴に御座敷

いつも材料を吟味して居ります

マルトモ食堂

平市四丁目(電話二二三番)

生公会  
新薬 治淋  
號七〇六  
山野邊藥局

筋膜・氣管支・關節・神經痛・肺炎・ロイマチス  
・腰痛・肩炎・骨盤・腰痛・四肢疾患等

新薬

治淋

號七〇六

然断評定ある

平、南町

平、南町

産婆看護婦學校

校長

清野

キヨ

第三十六回生徒募集

時局下

の女性

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野義次

◎社会待望の高貴なる職業婦人

◎または御家庭の衛生師として

◎または主婦 佐藤重義

診療科目

一般

保存科・補綴科・齧歯保育科、  
齒列矯正科・小兒科・齒槽腫瘍科

一、歯科

一、口腔外科

一、レントゲン科

高久病院

院長 高久忠

平市田町(松月堂向こ)

電話五三三番

婦人科

五十嵐雄二

醫學博士

平市新川町 電話三六九番

病室増築、手術室完備

婦人科

五十嵐雄二

醫學博士

平市十五丁目(大通通り)

新學期

○萬年筆は信用ある専門店へ  
鉛筆箱入り  
二四より  
各種調製

岡萬年筆製作所

平市十五丁目(大通通り)

御入學、進級、卒業の御祝には是非必要な實用品を

明雲堂眼科醫院

平田町(三丁目裏川岸通)

電話六六九番

商店屋

九九・九電